

平成 20 年 9 月 期
決算 説明 資料

株式会社 佐賀共栄銀行

【 目 次 】

I 平成 21 年 3 月期第 2 四半決算

の概況

1. 損益状況	単	1
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単		
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単	3
6. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単	4
2. 貸倒引当金等の状況	単		
3. リスク管理債権に対する引当率	単	5
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	6
②業種別リスク管理債権	単		
③消費者ローン残高	単	7
④中小企業等貸出比率	単		
7. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単		
②アジア向け貸出金	単		
③中南米主要諸国向け貸出金	単		
④ロシア向け貸出金	単		
8. 預金、貸出金の残高	単		
9. 役職員数及び拠点数	単	8
10. 業績等予想	単		

III 追加質問

.....	9
-------	---

I 平成21年3月期第2四半期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

		20年中間期	19年中間期比	19年中間期	
業	務粗利益	2,521	△ 99	2,620	
国	内業務粗利益	2,521	△ 99	2,620	
	資金利益	2,340	△ 124	2,464	
	役務取引等利益	73	△ 24	97	
	特定取引利益	-	-	-	
	その他業務利益	106	48	58	
	国際業務粗利益	-	-	-	
	資金利益	-	-	-	
	役務取引等利益	-	-	-	
	特定取引利益	-	-	-	
	その他業務利益	-	-	-	
経	費（除く臨時処分量）	1,906	△ 206	2,112	
	人件費	1,065	△ 196	1,261	
	物件費	758	△ 8	766	
	税金	81	△ 3	84	
業務純益（一般貸倒繰入前）		614	106	508	
一般貸倒引当金繰入		△ 103	△ 70	△ 33	
業務純益		718	177	541	
うち国債等債券損益（5勘定戻）		106	48	58	
臨	時損益	△ 550	146	△ 696	
臨	時	うち株式等損益（3勘定戻）	△ 128	△ 299	171
	時	うち不良債権処理額	395	△ 490	885
		貸出金償却	-	-	-
		個別貸倒引当金繰入額	386	△ 440	826
		共同債権買取機構売却損	-	-	-
		バルクセール売却損	-	-	-
		債権売却損失引当金繰入額	-	-	-
		取引先支援損	-	-	-
		特定債務者支援引当金繰入額	-	-	-
		特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
	その他の債権売却損等	9	△ 50	59	
経	常利益	167	322	△ 155	
特	別損益	△ 0	69	△ 69	
特	別	うち固定資産処分損益	△ 0	3	△ 3
		固定資産処分益	-	-	-
		固定資産処分損	0	△ 3	3
税引前中間利益		167	391	△ 224	
法人税、住民税及び事業税		6	0	6	
法人税等調整額		116	397	△ 281	
利子配当源泉税		-	-	-	
中間純利益		44	△ 6	50	

2. 業務純益【単体】 (百万円、%)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	614	106	508
職員一人当たり(千円)	1,588	275	1,313
(2) 業務純益	718	177	541
職員一人当たり(千円)	1,855	456	1,399

3. 利鞘【単体】 (%)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	2.34	△ 0.03	2.37
(イ) 貸出金利回	2.67	△ 0.15	2.82
(ロ) 有価証券利回	1.35	0.05	1.30
(2) 資金調達原価 (B)	2.03	△ 0.11	2.14
(イ) 預金等利回	0.32	△ 0.01	0.33
(ロ) 外部負債利回	-	-	-
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.31	0.08	0.23

4. 有価証券関係損益【単体】 (百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	106	48	58
売却益	108	36	72
償還益	-	-	-
売却損	-	△ 13	13
償還損	-	-	-
償却	1	1	-

株式等損益(3勘定戻)	△ 128	△ 299	171
売却益	-	△ 171	171
売却損	-	-	-
償却	128	128	-

5. 自己資本比率(国内基準)【単体】

(百万円、%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
	[速報値]	20年3月末比			19年9月末比
(1) 自己資本比率	8.08	△ 0.40	△ 0.99	8.48	9.07
(2) Tier I	8,066	△ 762	△ 1,170	8,828	9,236
(3) Tier II	2,590	△ 18	9	2,608	2,581
(イ)うち自己資本に計上された 有価証券含み益	-	-	-	-	-
(ロ)うち自己資本に計上された 再評価差額	770	0	0	770	770
(ハ)うち劣後ローン(債券)残高	1,000	0	0	1,000	1,000
(4) 控除項目	50	0	0	50	50
(他の金融機関の資本調達手段の 意図的な保有相当額)	50	0	0	50	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	10,607	△ 780	△ 1,160	11,387	11,767
(6) リスクアセット	131,237	△ 2,894	1,495	134,131	129,742

6. ROE【単体】

(%)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
業務純益ベース	15.18	5.06	10.12
当期利益ベース	0.94	0.01	0.93

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施していません
未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(百万円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末	
			20年3月末比			19年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	763	282	△ 315	481	1,078
	延滞債権額	10,019	△ 118	551	10,137	9,468
	3ヵ月以上延滞債権	51	△ 88	△ 18	139	69
	貸出条件緩和債権	2,541	51	298	2,490	2,243
	合計	13,375	127	515	13,248	12,860

貸出金残高(末残)	172,706	△ 2,281	△ 389	174,987	173,095
-----------	---------	---------	-------	---------	---------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.44	0.17	△ 0.18	0.27	0.62
	延滞債権額	5.80	0.01	0.33	5.79	5.47
	3ヵ月以上延滞債権	0.02	△ 0.05	△ 0.02	0.07	0.04
	貸出条件緩和債権	1.47	0.05	0.18	1.42	1.29
	合計	7.74	0.17	0.32	7.57	7.42

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末	
			20年3月末比			19年9月末比
貸倒引当金合計		4,947	38	△ 605	4,909	5,552
	一般貸倒引当金	1,341	△ 104	21	1,445	1,320
	個別貸倒引当金	3,605	141	△ 626	3,464	4,231
	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

※個別貸倒引当金は、全資産に対する引当金を計上している。また、一般貸倒引当金には偶発損失引当金を含んでいる。

特定債務者支援引当金	-	-	-	-	-
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	-	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
部分直接償却前	36.98	△ 0.07	△ 6.19	37.05	43.17
部分直接償却後	-	-	-	-	-

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,419	592	273	3,827	4,146
危険債権	6,392	△ 426	△ 41	6,818	6,433
要管理債権	2,592	△ 37	279	2,629	2,313
合計 (A)	13,404	129	511	13,275	12,893
正常債権	160,236	△ 2,402	△ 948	162,638	161,184
総計 (B)	173,641	△ 2,272	△ 436	175,913	174,077
不良債権比率 (A) / (B)	7.71	0.17	0.31	7.54	7.40

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
保全額 (C)	11,944	416	222	11,528	11,722
貸倒引当金	4,186	106	△ 586	4,080	4,772
特定債務者引当金	-	-	-	-	-
担保保証等	7,758	310	808	7,448	6,950

(%)

保全率 (C) / (A)	89.10	2.27	△ 1.81	86.83	90.91
---------------	-------	------	--------	-------	-------

※貸倒引当金は、金融再生法開示債権に対するもののみを計上している。

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	20年9月末		19年9月末比	20年3月末	19年9月末
		20年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	172,706	△ 2,280	△ 388	174,987	173,095
製造業	8,035	193	557	7,842	7,478
農業	1,840	△ 13	1,644	1,853	196
林業	16	△ 25	△ 14	41	30
漁業	55	△ 2	△ 4	57	59
鉱業	477	△ 94	△ 169	571	646
建設業	11,336	△ 997	△ 1,013	12,333	12,349
電気・ガス・熱供給・水道業	1,209	△ 48	△ 81	1,257	1,290
情報通信業	97	△ 15	12	112	85
運輸業	3,894	214	284	3,680	3,610
卸売・小売業	10,837	32	△ 55	10,805	10,892
金融・保険業	13,661	△ 659	△ 2,782	14,320	16,443
不動産業	9,575	△ 664	△ 9,867	10,239	19,442
各種サービス業	26,399	△ 1,147	△ 1,663	27,546	28,062
地方公共団体	17,921	△ 1,043	2,908	18,964	15,013
その他	67,348	1,989	9,855	65,359	57,493

(注)平成20年1月に業種コードの見直しを行っております。

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	20年9月末		19年9月末比	20年3月末	19年9月末
		20年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	13,375	127	515	13,248	12,860
製造業	1,846	131	402	1,715	1,444
農業	9	△ 2	0	11	9
林業	-	△ 13	-	13	-
漁業	12	10	12	2	-
鉱業	-	-	-	-	-
建設業	1,988	154	△ 134	1,834	2,122
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	6	△ 3	5	9	1
運輸業	618	△ 58	△ 27	676	645
卸売・小売業	1,054	88	134	966	920
金融・保険業	764	△ 247	△ 161	1,011	925
不動産業	1,541	560	89	981	1,452
各種サービス業	4,240	△ 218	△ 134	4,458	4,374
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	1,293	△ 273	328	1,566	965

(注)平成20年1月に業種コードの見直しを行っております。

③消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
消費者ローン残高	52,682	982	1,151	51,700
うち住宅ローン残高	45,038	1,576	2,577	43,462
うちその他ローン残高	7,644	△ 594	△ 1,425	8,238

④中小企業等貸出比率【単体】

(%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
中小企業等貸出比率	79.86	1.10	△ 0.35	80.21

7. 国別貸出状況等

該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
預 金 (未残)	219,612	△ 934	△ 6,620	220,546
(平残)	221,383	△ 6,809	△ 11,252	228,192
貸 出 金 (未残)	172,706	△ 2,281	△ 389	174,987
(平残)	173,644	1,428	576	172,216

9. 役職員及び拠点数

①役職員数【単体】

(人)

	20年3月末	20年9月末
役 員 数	11	10
従 業 員 数	374	405

②拠点数【単体】

(店)

	20年3月末	20年9月末
国 内 本 支 店	34	34
海 外 支 店	-	-
海 外 現 地 法 人	-	-

10. 業績等予想

20年度業績予想【単体】

(百万円)

	20年9月期実績	21年3月期予想
経 常 収 益	3,195	6,500
経 常 利 益	167	240
当 期 利 益	44	130
業 務 純 益	718	890
業務純益(一般貸倒繰入前)	614	1,000
貸 出 金 関 係 損 失	395	604

Ⅲ 追加質問

1. 自己資本について

(百万円)

	リスクアセット	自己資本		自己資本中の 繰延税金資産	自己資本比率
		Tier 1	Tier 2		
2007年9月期	129,742	11,767	9,236	2,299	9.07
2008年3月期	134,131	11,387	8,828	2,188	8.48
2008年9月期	131,237	10,607	8,066	2,071	8.08

2. 業務純益について

(百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
08年3月期	1,261	1,022	1,170
08年9月期	614	508	718
09年3月期予想	1,000	1,000	890

3. 不良債権について

(1) 処理損失

a. 単体ベース

(百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
08年3月期	91	1,282	—	1,373
08年9月期	△ 103	395	—	292
09年3月期予想	107	604	—	711

②＝個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

(2) 残高について

(百万円)

	自己査定				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①+②	③要注意先債権	①+②+③計
2007年9月末	4,146	6,433	10,580	45,413	55,993
2008年3月末	3,827	6,818	10,645	44,840	55,485
2008年9月末	4,419	6,392	10,811	46,984	57,796

	金融再生法基準	
	④要管理債権	①+②+④計
2007年9月末	2,313	12,893
2008年3月末	2,629	13,275
2008年9月末	2,592	13,404

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について(年間比較)

(百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
07年9月末	4,146	6,433	10,580
08年9月末	4,419	6,392	10,811
07/09→08/09 新規増加	1,352	2,354	3,706
07/09→08/09 オフバランス化	1,934	1,540	3,474
07/09→08/09 増減	272	△ 40	231

b. 四半期比較

(百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
08年6月末	4,400	6,708	11,109
08/06→08/09 新規増加	176	729	906
08/06→08/09 オフバランス化	507	696	1,203
08/06→08/09 増減	18	△ 316	△ 297

c. 半期比較

(百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
08年3月末	3,827	6,818	10,645
08/03→08/09 新規増加	564	1,261	1,826
08/03→08/09 オフバランス化	517	1,142	1,659
08/03→08/09 増減	591	△ 425	166

c. オフバランス化の内訳

(百万円)

	清算型処理	再建型処理	再建型処理に伴う業況改善	債権流動化	
				RCC向け売却	
08年3月期実績	—	—	50	1,433	—
08年9月期実績	—	—	—	246	—
09年3月期計画	—	—	60	2,000	—

	直接償却	その他		合計
		回収・返済	業況改善	
08年3月期実績	—	1,715	1,399	3,198
08年9月期実績	—	1,413	915	1,659
09年3月期計画	—	1,800	1,500	3,860

(注) 08年3月期実績には07年中間期に新規に発生し、08年3月期中に「回収・返済」した分を計上していません。したがって、b. 下期実績と07年中間期実績の計は08年3月期実績とは合致しません。

(4) 08年9月期に実施した金融支援について

	金額(百万円)	件数
債権放棄	—	— 件
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	— 件
デット・エクイティ・スワップ	—	— 件
優先株の引き受けなど	—	— 件
合計	—	— 件

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		2008年9月末		2008年3月末	
実質破綻・破綻先債権、	無担保部分の	100 %	2,020 百万円	100 %	1,881 百万円
破綻懸念先債権、	無担保部分の	82.06 %	1,574 百万円	77.47 %	1,572 百万円
要管理債権、	無担保部分の	— %	— 百万円	— %	— 百万円
	債権額の	22.80 %	749 百万円	23.83 %	815 百万円
その他要注意先債権、	無担保部分の	— %	— 百万円	— %	— 百万円
	債権額の	0.66 %	396 百万円 (DDS含む)	0.87 %	468 百万円 (DDS含む)
正常先債権、	債権額の	0.17 %	171 百万円	0.15 %	155 百万円

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(百万円)

	適用先数	引当額	平均の引当率(無担保部分)
2008年3月期	— 先	—	— %
2008年9月期	— 先	—	— %

4. 保有株式について

(1) 保有株式

(百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
2007年9月末	2,915	2,434	9,236
2008年3月末	3,387	2,560	8,828
2008年9月末	3,534	2,703	8,066

(2) 持ち合い株式の売却

(百万円)

		合計		
			うち、日銀による株式買取活用	うち、株式取得機構活用
2008年3月期		—	—	—
	うち下期	—	—	—
2009年3月期計画		—	—	—
	うち上期計画	—	—	—

(3) 減損処理について

(百万円)

	株式等関係損益		不動産関連減損処理額
		うち、減損処理額	
2008年3月期	152	18	10
2008年9月期	△ 128	128	—

5. 貸出について

(1) 中小企業向け貸出残高 (百万円)

	実績	経営健全化計画
2008年3月末	137,832	—
2008年9月末	137,921	—

(2) 業種別貸出残高 (百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3カ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	2008年3月末	10,805	3	89	863	8
	2008年9月末	10,837	6	127	876	44
建設	2008年3月末	12,333	—	94	1,376	363
	2008年9月末	11,336	—	31	1,433	523
不動産	2008年3月末	10,239	—	265	715	—
	2008年9月末	9,575	—	846	694	—
その他金融	2008年3月末	5,772	—	400	602	—
	2008年9月末	5,160	—	347	411	—

総貸出残高は日銀の業種分類によるものであり、個人事業主への消費性の貸出金を除いています。

		金融再生法開示債権ベース			
		総貸出残高	要管理債権	危険債権	破産更正債権
卸・小売	2008年3月末	12,309	93	746	132
	2008年9月末	12,432	133	720	207
建設	2008年3月末	14,022	94	1,328	412
	2008年9月末	12,815	31	1,352	605
不動産	2008年3月末	10,383	265	380	335
	2008年9月末	9,693	846	321	372
その他金融	2008年3月末	5,775	400	37	564
	2008年9月末	5,163	347	19	392

総与信残高は日銀の業種分類によりますが、債務者単位で与信額を集計したものであり、個人事業主への消費性の貸出金を含んでいます。なお、与信額には貸出金、支払承諾、与信関係仮払金、貸出金資産計上未収利息を計上しています。

6. 公的資金に対する配当原資 (百万円)

配当する会社名	—
2008年9月期末の剰余金残高	—
2008年9月期末の有価証券評価差額金	—
公的資金注入の優先株に対する年間必要配当金	—

(参考: 有価証券の評価損益 —)

1. 金融再生法開示債権<単体、単位:百万円、%> 部分直接償却は実施しておりません。

【部分直接償却前】	19年9月末	20年3月末	20年9月末
金融再生法開示債権合計(A)	12,893	13,275	13,404
総与信額(B)	174,077	175,913	173,641
(A/B)	7.40	7.54	7.71

【部分直接償却後】	19年9月末	20年3月末	20年9月末
金融再生法開示債権合計(A)			
総与信額(B)			
(A/B)			

平成21年3月末の不良債権比率(A/B)予想	部分直接償却前	
	部分直接償却後	

2. 不良債権処理額<単体、単位:百万円>

【信用コスト】	20年3月期	20年9月期	21年3月期予想
実績(21/3期は今回修正値)	1,373	292	711
[うち引当金取崩等の利益額]	120	2	—
期初予想		—	711

※信用コスト=①一般貸倒引当金+②不良債権処理額+③特定海外債権引当勘定

オフバランス額 (部分直接償却前)	19年9月末	20年3月末	20年9月末
	1,750	3,198	1,659

3. その他経営指標<単体、単位:百万円、%>

	20年3月期	20年9月期	21年3月予想
業務純益(一般貸引繰入前)	1,261	614	1,000
コア業務純益	1,022	508	1,000
業務純益	1,170	718	890
連結自己資本比率 (連結Tier I 比率)			
単体自己資本比率 (単体Tier I 比率)	8.48	8.08	
	6.58	6.14	

※コア業務純益=(業務純益)-(一般貸倒引当金繰入)-(債券売買損益)

【個人預かり資産残高】 (未残)	19年9月末	20年3月末	20年9月末
	23,727	25,768	28,038

※投資信託、個人年金保険、外貨預金、公共債のうち残高に含まないものがあれば

→< 外貨預金 >

【貸出金残高】 (期中平均)	19年9月末	20年9月末	21年3月期予想
	173,068	173,644	174,000

【OHR】	19年9月末	20年9月末	21年3月期予想
	82.44	78.95	—

※OHR=経費÷コア業務粗利益

4. 有価証券評価損<単体、単位:百万円>

【減損処理による有価証券評価損の計上額】	20年9月期	130
期末時の時価の下落率が簿価の30%以上であるものを対象としております。時価の下落率が簿価の50%以上である場合は、時価が「著しく下落した」ときに該当することとして減損処理を行っております。また、時価の下落率が30%以上50%未満である場合は回復可能性の判定を行い、減損処理を行っております。		